

監 督 報 告 員 書 監 評 定		評 定 者		
		担当監督員	主任監督員	総括監督員
		氏名	氏名	氏名
評価項目・細目 基本的な技術力と成果の評価 監督員細目評価点				
施工体制	施工体制全般		/ 5.0	
	配置技術者		/ 5.0	
	対外調整		/ 5.0	
現場管理	安全衛生管理		/10.0	
	工程管理		/10.0	
施工管理	施工管理		/10.0	
	品質管理		/10.0	
	出来ばえ		/10.0	
計			/65.0	
技術力の発揮			/ 2	
創意工夫と熱意			/ 2	
社会的貢献			/ 1	
監督員評価点小計			/ 70.0	
法令遵守等			/-20	
監督員評定点			/70	
所 見 欄				
総括監督員				
主任監督員				
担当監督員				

- ① 各評定者の評価点は少数第二位を四捨五入する。
- ② 監督員評定点は監督員評価点小計と法令遵守等を合算し小数第一位を四捨五入する。
- ③ 法令遵守等及び監督員評定点の欄は、総括監督員が記入する。

監督員工事成績項目別評定表（基本的な技術力と成果の評価）

評定項目	施工体制		
細目	施工体制全般		
	評 価 対 象 項 目		
基礎評価 (a)	優良 <input type="checkbox"/> 概ね適正 <input type="checkbox"/> 不適 <input type="checkbox"/>	1 工事の請負に関する書類（受注者提出書類処理基準等に定める書類）の内容は、必要な項目が的確に記載されていた。 2 工事の規模、状況に応じた人員及び機械配置が行われ、施工に支障をきたさなかった。 3 当該現場の作業員、下請負人の施工能力は適切であった。 4 産業廃棄物の処理について、マニフェストの枚数及びマニフェストへの記載内容が確認しやすく整理されていた。 5 施工体制台帳が現場に備え付けられ写しが監督員へ提出された。 6 施工体制台帳に契約書（約款を含む）の写しが添付され、内容も適正であった。 7 施工体系図が、工事関係者及び公衆の見やすい場所に掲げられた。 8 工事現場の施工体制が、施工体制台帳及び施工体系図に整合したものであった。 9 建設業退職金共済制度の掛金収納書が、工事着事後1ヶ月以内に監督員へ提出された。 10 建設業退職金共済制度適用事業主工事現場の標識が、現場事務所や工事現場の出入り等の見やすい場所に掲げられた。 11 建設業許可票の看板が、公衆の見やすい場所に掲げられた。 12 労災保険関係の成立を表す標識が、公衆の見やすい場所に掲げられた。 13 工事実績情報サービス（CORINS）への登録手続きが、定められた期日（土、日、祝日除く10日以内）までに行われた。 14 工事の請負に関する書類（受注者提出書類処理基準に定める書類）は、定められた期日までに提出された。 15 指定された建設機械について、低騒音・低振動型及び排出ガス対策型建設機械を使用した。 16 その他（ <input type="checkbox"/> ）	
	各対象項目数 ア <input type="checkbox"/> イ <input type="checkbox"/> ウ <input type="checkbox"/>	優良+概ね適正 ((7× <input type="checkbox"/> + 5× <input type="checkbox"/>) / <input type="checkbox"/>	不適 <input type="checkbox"/>
		評価対象総項目数 ア+イ+ウ	優良 ア
		$\left(\frac{7 \times \text{イ} + 5 \times \text{ウ}}{\text{ア} + \text{イ} + \text{ウ}} \right) \times 10 + 7.5 \times \text{ア} = \text{ } \text{点}$ 少数第2位四捨五入	
評価係数 (b)	0.05		
評価点 (a)×(b)	(<input type="checkbox"/> + <input type="checkbox"/> + <input type="checkbox"/>) × 0.05 = <input type="checkbox"/> 点 少数第2位四捨五入		

- 基礎評価 (a) は、評価対象項目について優良、概ね適正及び不適のいずれかを選択する。（該当する□に○マークを記入。）
ただし、当該工事に該当しない評価対象項目は記入しない。
- 「優良」、「概ね適正」及び「不適」の判断基準は、以下のとおりとする。（別表【監督員工事成績評定項目別運用表】参照）
 「優良」：評価対象項目の遂行が、優れていた。（ただし、優良評価項目は最大4項目までとする）
 「概ね適正」：評価対象項目の遂行に、問題がなかった。または、やや不適切な事項が見受けられたが、指示、指導を行い速やかに改善された。
 「不適」：評価対象項目の遂行に、遅れや誤り等不適切な事項があり、改善指示書による指示、指導を行い改善した。

監督員工事成績項目別評定表（基本的な技術力と成果の評価）

評定項目		施工体制	
細目		配置技術者	
		評価対象項目	
基礎評価 (a)	優良	概ね適正	不適
	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
1 現場代理人は、工事現場の管理運営に必要な知識と経験を有する者であった。 2 監理技術者及び主任技術者（以下「監理技術者等」という。）は、建設業法に定める職務遂行に必要な知識と経験を有する者であった。 3 契約書、設計図書、関係基準等をよく理解し、現場に反映し工事を行った。 4 下請負人の施工体制、施行状況を把握し、的確な指導をしていた。 5 監督員に対して、施工状況に関する連絡、報告等の内容及び時期が適切に行われた。 6 完了検査等において、検査員に対し施工内容に関する説明等を適切に対応していた。 7 監理技術者等の資格を証明する資料が提出された。 8 設計図書で定められた技能者や施工管理技術者等の資格を証明する資料が提出された。 9 監理技術者等は、腕章及び監理技術者資格者証等を携帯していた。 10 その他（ ）			
各対象項目数		優良+概ね適正	不適
ア	イ	ウ	エ
		$\left(\left(7 \times \frac{\text{ア}}{\text{ア+イ}} + 5 \times \frac{\text{ウ}}{\text{ウ}} \right) / \frac{\text{ア+イ+ウ}}{\text{ア+イ+ウ}} \right) \times 10 + 7.5 \times \frac{\text{エ}}{\text{ア}} = \text{ } $ 少数第2位四捨五入	
評価係数 (b)	0.05		
評価点 (a)×(b)	$\left(\text{ } + \text{ } + \text{ } \right) \times 0.05 = \text{ } \text{点}$ 少数第2位四捨五入		

- 基礎評価（a）は、評価対象項目について優良、概ね適正及び不適のいずれかを選択する。（該当する□に○マークを記入。）
ただし、当該工事に該当しない評価対象項目は記入しない。
- 「優良」、「概ね適正」及び「不適」の判断基準は、以下のとおりとする。（別表【監督員工事成績評定項目別運用表】参照）
 「優良」：評価対象項目の遂行が、優れていた。（ただし、優良評価項目は最大4項目までとする）
 「概ね適正」：評価対象項目の遂行に、問題がなかった。または、やや不適切な事項が見受けられたが、指示、指導を行い速やかに改善された。
 「不適」：評価対象項目の遂行に、遅れや誤り等不適切な事項があり、改善指示書による指示、指導を行い改善した。

監督員工事成績項目別評定表（基本的な技術力と成果の評価）

評定項目	施工体制							
細目	対外調整							
	評価	対象項目						
基礎評価 (a)	<table border="0"> <tr> <td>優良</td> <td>概ね適正</td> <td>不適</td> </tr> <tr> <td><input type="checkbox"/></td> <td><input type="checkbox"/></td> <td><input type="checkbox"/></td> </tr> </table> <p>1 工事の着手、施工、完了に当たり、関係官公署その他の関係機関や施設管理者等との折衝及び調整を適切に行った。</p> <p>2 別契約の関連工事との調整を行い、工事全体の円滑な進捗に努めた。</p> <p>3 地域住民や施設管理者等の工事関係者以外の者との間にトラブルが生じないように努め、必要に応じ広報や説明等を行った。</p> <p>4 苦情に対して、適切にその解決にあたった。</p> <p>5 監督員に、折衝経過や苦情処理の経過等が遅滞なく報告された。</p> <p>6 工事の着手、施工、完了に当たり、関係官公署その他の関係機関へ、必要な届け出、手続きが遅滞なく行われた。</p> <p>7 住民説明会や施設管理者等との間で取り決めた作業時間、作業条件等の制約を遵守した。</p> <p>8 苦情処理、折衝議事録等の記録が残されていた。</p> <p>9 その他（</p>	優良	概ね適正	不適	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<p>)</p>
優良	概ね適正	不適						
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>						
評価係数 (b)	$\frac{7 \times \text{優良} + 5 \times \text{不適}}{\text{各対象項目数}} \div \frac{\text{優良}}{\text{評価対象総項目数}} \times 10 + 7.5 \times \frac{\text{優良}}{\text{各対象項目数}} = \text{少数第2位四捨五入}$							
評価点 (a) × (b)	$(\text{ } + \text{ } + \text{ }) \times 0.05 = \text{ } \text{点}$ <p style="text-align: right;">少数第2位四捨五入</p>							

- 基礎評価 (a) は、評価対象項目について優良、概ね適正及び不適のいずれかを選択する。（該当する口に○マークを記入。）
ただし、当該工事に該当しない評価対象項目は記入しない。
- 「優良」、「概ね適正」及び「不適」の判断基準は、以下のとおりとする。（別表【監督員工事成績評定項目別運用表】参照）
 「優良」：評価対象項目の遂行が、優れていた。（ただし、優良評価項目は最大4項目までとする）
 「概ね適正」：評価対象項目の遂行に、問題がなかった。または、やや不適切な事項が見受けられたが、指示、指導を行い速やかに改善された。
 「不適」：評価対象項目の遂行に、遅れや誤り等不適切な事項があり、改善指示書による指示、指導を行い改善した。

監督員工事成績項目別評定表（基本的な技術力と成果の評価）

評定項目	現場管理					
細目	安全衛生管理					
	評	価	対	象	項	目
基礎評価 (a)	優良	概ね適正	不適			
	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	1	工事の規模と内容に応じた安全巡視、安全教育、安全点検等の安全活動を実施した。	
	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	2	工事箇所及びその周辺の地上及び地下の既設構造物、既設配管等に対して、支障をきたさないよう必要な措置を講じた。	
	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	3	過積載防止に努めた。	
	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	4	重機操作に際して、誘導員配置や重機と人の行動範囲の分離措置がなされた。	
	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	5	安全通路の確保、落下物の防止等の安全措置が的確になされるとともに、第三者への事故防止に努めた。	
	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	6	現場内が常に整理・整頓されていた。	
	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	7	工事従事者のための休憩場所、トイレ及び喫煙所等の確保に努めた。	
	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	8	現場における緊急措置、防火体制等が整備されていた。	
	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	9	危険物等の保管に関し関係法令を遵守した。	
	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	10	指定仮設を除く足場、栈橋等の仮設物は、関係法令等に基づき設置された。	
	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	11	火気の使用や溶接作業を行う際、必要な防火措置を講じた。	
	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	12	交通管理者との協議事項（使用許可条件を含む）を遵守した。	
	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	13	材料置き場、発生材の仮置き場の管理を適切に行った。	
	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	14	酸欠危険場所における換気、測定等が適切に行われた。	
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	15	その他（)		
	各対象項目数 ア <input type="checkbox"/> イ <input type="checkbox"/> ウ <input type="checkbox"/>	優良+概ね適正 ((7× <input type="checkbox"/> + 5× <input type="checkbox"/>) / <input type="checkbox"/>	不適 ウ	評価対象総項目数 ア+イ+ウ	優良 ア	<input type="checkbox"/> 点 少数第2位四捨五入
評価係数 (b)	0.10					
評価点 (a)×(b)	(<input type="checkbox"/> + <input type="checkbox"/> + <input type="checkbox"/>) × 0.10 = <input type="checkbox"/> 点 少数第2位四捨五入					

- 基礎評価 (a) は、評価対象項目について優良、概ね適正及び不適のいずれかを選択する。（該当する口に○マークを記入。）
ただし、当該工事に該当しない評価対象項目は記入しない。
- 「優良」、「概ね適正」及び「不適」の判断基準は、以下のとおりとする。（別表【監督員工事成績評定項目別運用表】参照）
 「優良」：評価対象項目の遂行が、優れていた。（ただし、優良評価項目は最大4項目までとする）
 「概ね適正」：評価対象項目の遂行に、問題がなかった。または、やや不適切な事項が見受けられたが、指示、指導を行い速やかに改善された。
 「不適」：評価対象項目の遂行に、遅れや誤り等不適切な事項があり、改善指示書による指示、指導を行い改善した。

監督員工事成績項目別評定表（基本的な技術力と成果の評価）

評定項目	現場管理
細目	工程管理
評価対象項目	
基礎評価 (a)	<p>優良 概ね適正 不適</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 1 実施工程表は、工事全般にわたり綿密にたてられ、各工種と全体との整合がとれていた。</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 2 状況変化への対応が迅速かつ適切に行われ、工程に大きな影響を与えなかった。</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 3 別契約の関連工事との工程調整を行い、現場作業の円滑な進捗に努めた。</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 4 定められた作業時間以外の作業が少なく、工期内に完成した。</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 5 実施工程の補足として、月間又は週間工程表を作成し、工程管理に努めた。</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 6 工程計画を着実に守り工事を完了した。</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 7 概成工期が遵守され、関連工事の総合試運転及び調整が支障なく行われた。 (対象：建築・電気・機械)</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 8 作業時間の変更、休日等の施工を行う際の手続きは適切であった。</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 9 その他 ()</p>
	<p>各対象項目数 優良+概ね適正 不適 評価対象総項目数 優良</p> <p>ア イ ウ ((7× <input type="text"/> + 5× <input type="text"/>) / <input type="text"/>) × 10 + 7.5 × <input type="text"/>) = <input type="text"/> 少数第2位四捨五入</p>
評価係数 (b)	0.10
評価点 (a) × (b)	(<input type="text"/> + <input type="text"/> + <input type="text"/>) × 0.10 = <input type="text"/> 点 少数第2位四捨五入

- 基礎評価 (a) は、評価対象項目について優良、概ね適正及び不適のいずれかを選択する。(該当する口に○マークを記入。) ただし、当該工事に該当しない評価対象項目は記入しない。
- 「優良」、「概ね適正」及び「不適」の判断基準は、以下のとおりとする。(別表【監督員工事成績評定項目別運用表】参照)
 「優良」：評価対象項目の遂行が、優れていた。(ただし、優良評価項目は最大4項目までとする)
 「概ね適正」：評価対象項目の遂行に、問題がなかった。または、やや不適切な事項が見受けられたが、指示、指導を行い速やかに改善された。
 「不適」：評価対象項目の遂行に、遅れや誤り等不適切な事項があり、改善指示書による指示、指導を行い改善した。

監督員工事成績項目別評定表（基本的な技術力と成果の評価）

評定項目	施工管理					
細目	施工管理					
	評	価	対	象	項	目
基礎評価	優良	概ね適正	不適			
(a)	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	1 施工計画書は、設計図書、現場状況を的確に把握したものであった。		
	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	2 施工図は、仕上げ、他工種及び別契約の関連工事との納まり等について十分検討されたものであった。	(対象：建築・電気・機械)	
	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	3 施工計画書又は施工図の内容を変更する必要がある場合、監督員への報告及び必要な措置が講じられた。		
	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	4 施工区域の設定は、交通計画、環境等を考慮したものであった。		
	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	5 施工に適した機器材、機械等が使用された。		
	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	6 既存施設部分、工事目的物の施工済み部分の養生は適切であった。	(対象：建築・電気・機械)	
	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	7 構造物の養生は適切であった。	(対象：土木)	
	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	8 設計図書の内容に関して疑義が生じた際、監督員と協議の上、施工がなされた。		
	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	9 施工図は、当該工事の施工前に提出された。	(対象：建築・電気・機械)	
	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	10 既存との取り合いが十分に検討され、施工が適切に行われた。		
	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	11 対象施設を利用しながらの工事で、発生する塵埃・振動・騒音等の低減に努めた。	(対象：建築・電気・機械)	
	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	12 その他 ()		
	各対象項目数 ア <input type="text"/> イ <input type="text"/> ウ <input type="text"/>	優良+概ね適正 ((7× <input type="text"/> + 5× <input type="text"/>) / (<input type="text"/> + <input type="text"/> + <input type="text"/>)) × 10 + 7.5 × <input type="text"/>	不適 <input type="text"/>	評価対象総項目数 <input type="text"/>	優良 <input type="text"/>	= <input type="text"/> 点 少数第2位四捨五入
評価係数 (b)	0.10					
評価点 (a) × (b)	(<input type="text"/> + <input type="text"/> + <input type="text"/>) × 0.10 = <input type="text"/> 点 少数第2位四捨五入					

- 基礎評価 (a) は、評価対象項目について優良、概ね適正及び不適のいずれかを選択する。(該当する口に○マークを記入。) ただし、当該工事に該当しない評価対象項目は記入しない。
- 「優良」、「概ね適正」及び「不適」の判断基準は、以下のとおりとする。(別表【監督員工事成績評定項目別運用表】参照)
 「優良」：評価対象項目の遂行が、優れていた。(ただし、優良評価項目は最大4項目までとする)
 「概ね適正」：評価対象項目の遂行に、問題がなかった。または、やや不適切な事項が見受けられたが、指示、指導を行い速やかに改善された。
 「不適」：評価対象項目の遂行に、遅れや誤り等不適切な事項があり、改善指示書による指示、指導を行い改善した。

監督員工事成績項目別評定表（基本的な技術力と成果の評価）

評定項目		施工管理	
細目		品質管理	
		評価対象項目	
基礎評価 (a)	優良	概ね適正	不適
	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
	1 施工の品質及び形状が適切で良好な施工であった。 2 品質管理記録が適切に作成されていた。 3 不可視部分の写真記録が適切であった。 4 工事記録写真の撮影方法及び編集方法は適切であった。 5 設備の総合的な機能確認（試験調整等）及び記録の整理が適切に行われた。 （対象：電気・機械） 6 材料等の保管に関し、その方法等が適切に行われていた。 7 材料等の搬入の証明となる資料の整理が適切に行われた。 8 標準仕様書、各種基準類に基づく管理基準値や許容範囲を満足した。 9 工事記録写真撮影計画書が事前に監督員へ提出された。 （対象：土木 特記された場合：建築・電気・機械を対象とする。） 10 材料等の材質、仕上げの程度、色合い、調合等について監督員の承諾を受けた。 11 材料等の品質証明に伴う試験方法は、設計図書に定められたもの又は監督員の承諾を受けたものであった。 12 各種材料等の試験成績書、カタログ等が監督員に提出された。 13 製品の機能、性能管理が設計図書のとおり実施され、内容が確認でき、欠陥なく満足していた。 （対象：電気・機械） 14 材料検査が適切な時期に請求され、必要な準備等が適切に行われた。 15 その他（ ）		
	各対象項目数 ア イ ウ	優良+概ね適正 ((7× <input type="checkbox"/> + 5× <input type="checkbox"/>) / ア+イ	不適 ウ
		評価対象総項目数 ア+イ+ウ	優良 ア
		$\left(\left(\frac{7 \times \text{ア} + 5 \times \text{イ}}{\text{ア} + \text{イ} + \text{ウ}} \right) \times 10 + 7.5 \times \frac{\text{ア}}{\text{ア} + \text{イ} + \text{ウ}} \right) = \text{}$ 少数第2位四捨五入	
評価係数 (b)	0.10		
評価点 (a)×(b)	$\left(\text{} + \text{} + \text{} \right) \times 0.10 = \text{}$ 少数第2位四捨五入		

- 基礎評価 (a) は、評価対象項目について優良、概ね適正及び不適のいずれかを選択する。（該当する□に○マークを記入。）
ただし、当該工事に該当しない評価対象項目は記入しない。
- 「優良」、「概ね適正」及び「不適」の判断基準は、以下のとおりとする。（別表【監督員工事成績評定項目別運用表】参照）
 「優良」：評価対象項目の遂行が、優れていた。（ただし、優良評価項目は最大4項目までとする）
 「概ね適正」：評価対象項目の遂行に、問題がなかった。または、やや不適切な事項が見受けられたが、指示、指導を行い速やかに改善された。
 「不適」：評価対象項目の遂行に、遅れや誤り等不適切な事項があり、改善指示書による指示、指導を行い改善した。

監督員工事成績項目別評定表（基本的な技術力と成果の評価）

評定項目		施工管理	
細目		出来ばえ	
		評価対象項目	
基礎評価 (a)	優良	概ね適正	不適
	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
	1 出来形管理図又は出来形管理表が適切にまとめられており容易に確認できた。 2 出来形測定において、不可視部分の出来形が写真で容易に確認できた。 3 きめ細やかな施工がなされ、取合いの納まり（既存部分との取合いを含む）や端部まで仕上がりが良好であった。 4 別契約の関連工事との調整がなされ、全体的に調和が良い仕上げであった。 5 仕上がりの状態が良好で色むら等がなかった。 6 工事目的物（出来形）の形状、寸法が設計値（契約図書）を満足していた。 7 工事目的物（出来形）の性能、機能が設計値（契約図書）を満足していた。 8 操作制御関係が所定の機能を有した上で、必要な安全装置、保護装置の機能が確認できた。 (対象：電気・機械) 9 設備の総合性能が設計図書のとおり確保されていた。 (対象：電気・機械) 10 その他 ()		
	各対象項目数 ア <input type="text"/> イ <input type="text"/> ウ <input type="text"/>	優良+概ね適正 $((7 \times \text{ア} + 5 \times \text{イ})) / (\text{ア} + \text{イ})$	不適 ウ <input type="text"/>
		評価対象総項目数 ア+イ+ウ <input type="text"/>	優良 ア <input type="text"/>
			$(\text{ア} \times 10 + 7.5 \times \text{イ}) = \text{ア}$ 少数第2位四捨五入
評価係数 (b)	0.10		
評価点 (a) × (b)	$(\text{ア} + \text{イ} + \text{ウ}) \times 0.10 = \text{ア}$ 少数第2位四捨五入		

- 基礎評価 (a) は、評価対象項目について優良、概ね適正及び不適のいずれかを選択する。（該当する口に○マークを記入。）
ただし、当該工事に該当しない評価対象項目は記入しない。
- 「優良」、「概ね適正」及び「不適」の判断基準は、以下のとおりとする。（別表【監督員工事成績評定項目別運用表】参照）
 「優良」：評価対象項目の遂行が、優れていた。（ただし、優良評価項目は最大4項目までとする）
 「概ね適正」：評価対象項目の遂行に、問題がなかった。または、やや不適切な事項が見受けられたが、指示、指導を行い速やかに改善された。
 「不適」：評価対象項目の遂行に、遅れや誤り等不適切な事項があり、改善指示書による指示、指導を行い改善した。

監督員工事成績項目別評定表（評定項目：技術力の発揮）

[記入方法] 該当する項目の□に1点の場合は○を、2点の場合は◎を選択し、その具体的事由等を右欄に記入する。

第3号様式の9

細目	評価対象項目	左記チェック項目の具体的事由等	評価点	
構造物固有の難しさへの対応	1 既設構造物の補強、撤去等の特殊な工事		点	
	2 既設設備の大規模な移設、切り廻し、盛替え等を伴う工事。			
技術固有の難しさに対応	3 工種及び工法の特異性		点	
	4 新工法（機器類を含む）及び新材料を適用した工事			
厳しい自然条件、地盤条件への対応	5 湧水の発生、地下水への影響（地盤掘削時）		点	
	6 軟弱地盤、支持地盤の状況			
	7 工事用道路・作業スペース等の制約			
	8 雨・雪・風・気温等の影響			
厳しい周辺環境等社会条件への対応	9 地中埋設物等の地中内の作業障害		点	
	10 工事の影響に配慮すべき鉄道営業線・供用中の道路・架空線・建築物等の近接物			
	11 周辺住民等に対する騒音・振動等の配慮			
	12 周辺水域環境に対する水質汚濁の配慮			
	13 生活道路を利用する資機材搬入等の工事用道路の制約			
	14 現道上で、特に交通規制及びその処理が伴う作業			
	15 騒音・振動・水質汚濁以外の環境対策、廃棄物処理等			
16 制約の多い、稼働中の施設における工事				
施工現場での対応	17 災害等での臨機の処理		点	
	18 施工状況（条件）の変化に対応した施工・工法等の自発的提案と対応等			
	19 対象施設を利用しながらの工事で、施設運営への臨機の対応			
	20 既存部分との取合いの処置等			
	21 狭隘部や微少な施工部位等での困難を伴う工事での円滑な施工			
その他	22 その他		点	
<ul style="list-style-type: none"> 「基本的な技術力と成果の評価」で評価されなかった受注者の優れた技術力等を評価する。 1項目1点を目安とする。ただし、内容によっては2点とすることができる。何項目つけても可。 「技術力の発揮」の評価点は、最大2点とする。 			評価合計点	点
			評価点	点

監督員工事成績項目別評定表（評定項目：創意工夫と熱意）

[記入方法] 該当する項目の□に1点の場合は○を、2点の場合は◎を選択し、その具体的事由等を右欄に記入する。

第3号様式の10

細目	評価対象項目	左記チェック項目の具体的事由等	評価点	
施工体制 全 般	1 設計図書に定められた以外の工法で、環境の保全、工期短縮等に有効な工法の提案等			
	2 提案及び施工			
	3 提出書類の整理方法等			
	4 ゴミの減量化、アイドリングストップの励行等の地球環境への配慮			
	5 不正軽油撲滅に対する取組み等			
配 置 技 術 者	6 現場作業員の技術向上に関する研修、講習会等の積極的な開催			
	7 事前調査の実施や、現況把握に対する熱意			
	8 現場や施工の管理に対する熱意			
	9 資料等の迅速な提出や作成に対する熱意			
対外調整	10 地域住民その他関係者への対応（広報・苦情処理等）			
安全衛生 管 理	11 安全仮設備の工夫（安全通路、落下物、墜落・転落、挟まれ、立入禁止柵等）			
	12 安全教育、ミーティング、安全パトロール等			
	13 現場事務所、作業員休憩所等の施設及び設備等の工夫			
	14 作業員の健康、安全確保（酸欠対策、有毒ガス・可燃ガスの処理及び危険物の保管等）			
	15 供用中の道路等の事故防止及び一般交通確保のための工夫			
	16 工事現場区域外に配慮した仮設物と施工方法等の工夫			
工程管理	17 工程管理（作業工区、関連工事との調整等）を適切に行うための工夫			
	18 限られた時間帯等、制約を受けた作業への工夫			
	19 施設運営への影響を少なくするための工程管理の工夫			
	20 施工条件に合わせた工程管理の工夫			
施工管理	21 施工計画に関する工夫			
	22 施工に伴う器具・工具・装置類の工夫又は設備据付け後の試運転調整の工夫			
	23 工場加工製品等を活用し、副産物及び廃棄物の減少の工夫及びリサイクルに対する積極的な取り組み			
	24 配線、配管及び機器の配置、設置方法等			
	25 照明・視界確保等			
	26 仮排水、仮道路、迂回路等の施工計画の工夫			
	27 運搬車両・施工機械等			
	28 支保工、型枠工、足場工及び仮棧橋、覆工板、山留め等の仮設工関係の工夫			
	29 対象施設を利用しながらの工事での仮設計画・安全管理等			
品質管理	30 躯体工事の品質管理の工夫			
	31 材料又は施工の検査、試験に関する工夫			
	32 品質記録方法の工夫			
	33 独自の管理基準を設定する等、品質向上に関する工夫			
	34 工事記録写真の撮影方法・編集方法			
できばえ	35 品質、出来形管理等に関する計測、管理図等の工夫			
	36 CAD、施工管理ソフト等の活用			
その他	37 その他（			
<ul style="list-style-type: none"> ・「基本的な技術力と成果の評価」で評価されなかった受注者の施工に関する創意工夫事例、熱意、努力等を評価する。 ・1項目1点を目安とする。ただし、内容によっては2点とすることができる。何項目つけても可。 ・「創意工夫と熱意」の評価点は、最大2点とする。 			評価合計点	
			評価点	

監督員工事成績項目別評定表（評定項目：社会的貢献）

[記入方法] 該当する項目の□に1点の場合は○を選択し、その具体的事由等を右欄に記入する。

第3号様式の11

評価対象項目	左記チェック項目の具体的事由等	評価点
1 河川等の環境保全を具体的に実施した。		点
2 現場事務所や作業現場の環境を周辺地域との景観にあわせる等、積極的に周辺地域との調和を図った。		点
3 定期的に広報活動や現場見学会等を実施して、積極的に地域とのコミュニケーションを図った。		点
4 地域生活に密着したゴミ拾い、道路清掃等のボランティア活動等へ積極的に参加し、地域に貢献した。		点
5 災害時等に地域への援助活動に積極的に協力した。		点
6 環境負荷の少ない材料や施工方法の自発的な採用等、地球環境にやさしい具体的な取り組みを行った		点
7 工事内容や規模に応じた貢献が認められた。		点
8 その他（ ）		点
<ul style="list-style-type: none"> ・「基本的な技術力と成果の評価」で評価されなかった受注者の社会的貢献度について評価する。 ・1項目1点とする。何項目つけても可。 ・「社会的貢献」の評価点は、最大1点とする。 		評価合計点
		評価点

総括監督員工事成績項目別評定表（評定項目：法令遵守等）

[記入方法] 該当する項目の□に○マークを選択する。

第3号様式の12

細目	評価点数	-10	-5	-3	-1	評定点	
施工体制台帳や施工体系図と現場の施工体制が一致していなかった。(施体全：8)	<input type="checkbox"/>	3回以上改善命令書が交付された。	<input type="checkbox"/>	2回目の改善命令書が交付された。	<input type="checkbox"/>	指示、改善指示では改善されず、改善命令書が交付された。	点
配置技術者の資格・雇用・資質等に問題があった。(配置技：7)	<input type="checkbox"/>	同 上	<input type="checkbox"/>	同 上	<input type="checkbox"/>	同 上	点
入札前に提出された監理技術者等が、正当な理由がなく変更された。(配置技：7)	<input type="checkbox"/>	同 上	<input type="checkbox"/>	同 上	<input type="checkbox"/>	同 上	点
監督員の承諾なしに施工計画と異なる施工をした。(施工管：3)	<input type="checkbox"/>	同 上	<input type="checkbox"/>	同 上	<input type="checkbox"/>	同 上	点
品質管理が適正に行われなかった。(品質管：1)	<input type="checkbox"/>		<input type="checkbox"/>	品質のばらつきや不合格品が多く、大幅な手直しがあり改善命令書が交付された。	<input type="checkbox"/>	品質のばらつきや不合格品があり、多少の手直しがあり改善命令書が交付された。	点
設計図書と不適合の箇所があった。	<input type="checkbox"/>	契約約款に基づき破壊検査を行うこととなり、改善命令書が交付された。					点
安全対策の不備による事故、災害等が発生した。	<input type="checkbox"/>	受注者の責による事故等で、事後処理が不適切で改善命令書が交付された。	<input type="checkbox"/>	受注者の責によらない事故等で、事後処理が不適切で改善命令書が交付された。	<input type="checkbox"/>	受注者の責による事故等で、事後処理は適切だが、再発防止の改善命令書が交付された。	点
過積載車両の使用が確認された。	<input type="checkbox"/>		<input type="checkbox"/>	過積載車両が頻繁に確認され、3回以上の改善命令書が交付された。	<input type="checkbox"/>	再度過積載車両が確認され、2回目の改善命令書が交付された。	点
不正軽油の使用が確認された。	<input type="checkbox"/>		<input type="checkbox"/>	不正軽油が頻繁に確認され、3回以上の改善命令書が交付された。	<input type="checkbox"/>	再度不正軽油が確認され、2回目の改善命令書が交付された。	点
「都民の健康と安全を確保する環境に関する条例」に違反する車両が確認された。	<input type="checkbox"/>		<input type="checkbox"/>	違反車両が頻繁に確認され、3回以上の改善命令書が交付された。	<input type="checkbox"/>	再度違反車両が確認され、改善命令書が交付された。	点
仕様書等に規定する関係法令等に関する重大な違反があった。	<input type="checkbox"/>		<input type="checkbox"/>	3回以上改善命令書が交付された。	<input type="checkbox"/>	2回目の改善命令書が交付された。	点
その他「基本的な技術力と成果等」細目(○○○○)評価対象項目 ●番	<input type="checkbox"/>		<input type="checkbox"/>	3回以上改善命令書が交付された。	<input type="checkbox"/>	2回目の改善命令書が交付された。	点
① 工事の施工に当たり、上記適応事例の事実を監督員が確認した場合に、改善命令を行ない減点評価とする。減点は最大20点までとする。 ② 各項目の評価点は、事例の内容に応じて-10点から-1点の範囲で選択する。 ③ 適応事例の適用範囲は次のとおりとする。 (1) 工事請負契約書の履行に関することに限定する。 (2) (1)を履行する工事現場に従事する現場代理人、監理技術者、主任技術者、請負会社の現場従事職員及び(1)を履行するために下請負契約をし、その履行をするために従事する者に限定する。						法令遵守等	点
						評価合計	点
						評価点	点